大津町男女共同参画宣言都市

1. 講演を行う潮谷さん。多くの観客が耳を傾けていました /2. 学校の部、一般の部まで多くの男女共同参画に関する標語が掲示されていました /3. 多くの人が参加し会場を埋め尽くしました /4. 標語の表彰を受ける大津小学校２年生の河原凜成くん /5. 各小中学校や高校などから生徒たちが出席して標語の表彰を受けました /6. 福居悠子さんの指揮で行われた「町民大合唱」。大津への愛を感じさせます

「大津町男女共同参画宣言都市記念式典」は２月６日、町文化ホールで行われ、多くの人が参加しました。ほりだし劇団の演劇「甘がき　渋がき　あおしがき?」のオープニングで始まった式典は、町長のあいさつや来賓祝辞、標語の表彰式など、すべてが男女共同参画について考えるきっかけを与えました。記念講演では、潮谷義子さん（前熊本県知事）が「男女に輝き、共に生きる」をテーマにした講演を行い、思いを語りました。フィナーレは、町民サポーターで結成された「町民合唱団」が「ほっとタウン大津」を大合唱。大津町のために生まれた歌を大津町民が歌いました。

宣言しただけでは、真の男女共同参画社会は実現できません。一人ひとりの愛と思いやりが、その実現を可能にします。

ならんで ふみだす はじめの一歩

2

3

4

5

6

大津町男女共同参画都市宣言

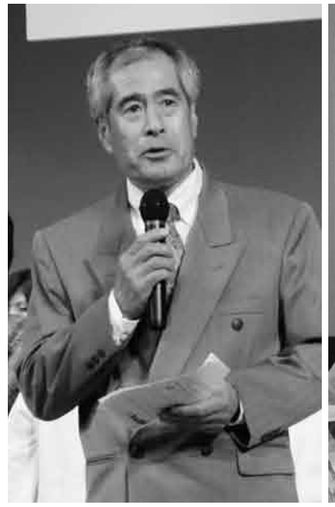
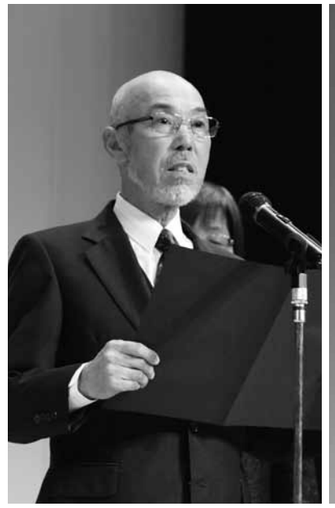
大津町は、古より宿場町として栄えた大津街道にあり、今ではＪＲ豊肥本線、阿蘇くまもと空港を擁し、県内随一の工業地域として発展を続けています。また、四方を流れる白川は肥後平野を潤し、農業へのチャレンジを支えています。東に、雄大な阿蘇山を望み、北の、歴史ある矢護山は、町民の勇気と誇りの源です。

私達は、次世代の子ども達に、この ゆたかな自然に育まれた 文化や伝統を継承し、人を愛する心を伝えていく使命があります。お互いを認め合い 支えあって、心ゆたかで　活気にあふれ、夢が叶うまちをめざして、大津町は、ここに、『男女共同参画都市』を宣言します。

一．わたしたちは　一人ひとりが自立し　自分らしく　生きいきと暮らすことができるまちをつくります

一．わたしたちは　一人ひとりが個性と能力を発揮し　あらゆる分野で男女が対等なパートナーとして　参画できるまちをつくります

一．わたしたちは　平等教育をすすめ　すべての人々の人権を確立するまちをつくります

一．わたしたちは　家庭で　地域で　学校で　職場で　男女がともに助け合いの心をもち　お互いを尊重しあい　喜びも責任も分かち合うまちをつくります

一．わたしたちは　世界の共通認識である「平和・平等・環境」に協調するまちをつくります